

支援事例③

連携事例

ITを活用した創造性を育成する新しい教育コンテンツの実装

連携団体

準公共団体：一般財団法人たらぎまちづくり推進機構（たらぎ財団）
民間団体：株式会社Vizers

課題明確化

事業化構想策定
支援

事業者選定支援

事業化支援

支援自治体
の人口

8,596人（2023年10月時点）

地域課題

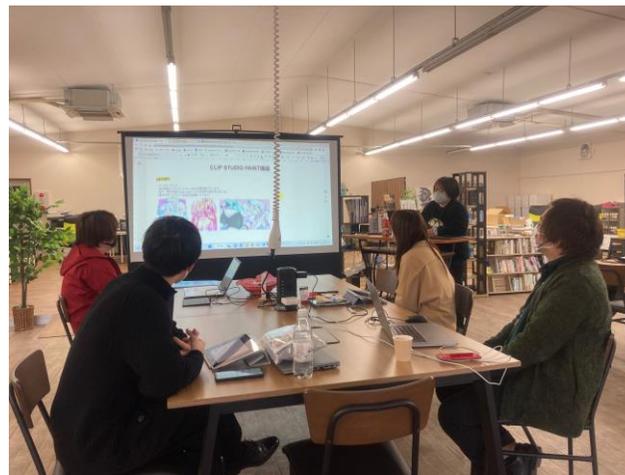
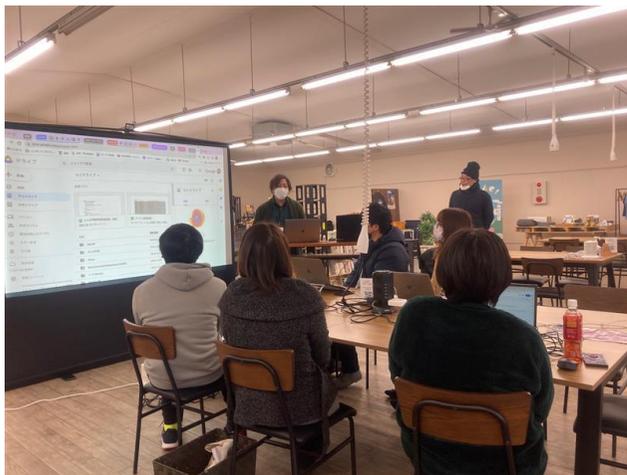
- ▶ 都会と比較して、地域では多様な価値観や創造性を刺激する教育コンテンツに触れる機会が少ない
- ▶ 社会を生き抜く上で必要なこれらの力を、プログラミング等のテクノロジー教育を活用して養い、地域人材の育成を図りたい

支援経緯

- ▶ 当社EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社（以下、EYSC）が受託している国際協力機構(JICA)事業における人吉・球磨地域の課題解決支援の一環として、マッチング・事業化を支援

支援期間

2022/7～2023/10 継続支援中



支援事例③

連携事例

ITを活用した創造性を育成する新しい教育コンテンツの実装

連携団体

準公共団体：一般財団法人たらぎまちづくり推進機構（たらぎ財団）
民間団体：株式会社Vizers

課題明確化

事業化構想策定
支援

事業者選定支援

事業化支援

支援自治体
の人口

8,596人（2023年10月時点）

マッチング ソリューション

- ▶ メタバース空間のコンテンツ制作や、ノーコードのIT教育など、創造性を刺激する将来を見据えたスキルを体得する地域教育プログラムの実装

支援内容

- ▶ マッチングコーディネート
- ▶ 事業化・事業推進（ITプログラム構想策定支援／広報企画支援／次期企画支援）

支援における 困難

- ▶ 採算性確保
- ▶ 需要確保（プログラム受講者を集める）

支援を通じて 自治体へ 伝えたいこと

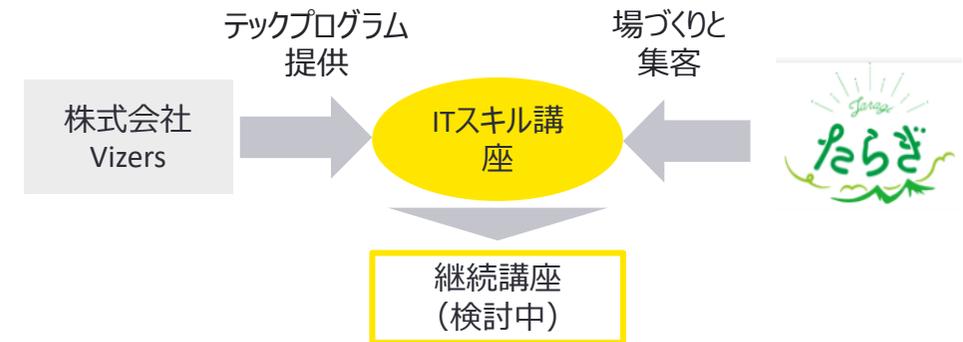
- ▶ 公の調達・委託事業になりにくいものでも、地域の人材育成事業については財団を通じて機動性をもって対応していくことは1つの解になり得るのではないのでしょうか
- ▶ 行政主導で進める場合には、義務教育との関係性との整理が必須（PTAや教育委員会の巻き込み）になります

支援成果

- ▶ 内陸過疎地へのIT人材ネットワーク、民間側からの地域ネットワーク構築のきっかけ創出
- ▶ 人吉市側のPTAを巻き込み、保護者からのアンケートを取得し、地域の教育ニーズを把握

支援の成果 のポイント・ 決め手

- ▶ 財団資金（ふるさと納税の20%）の活用
※たらぎ財団は町100%出資の財団



<この事例を支援した伴走支援事業者>

EY

依頼・相談はこちらから！

EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社
ガバメント・パブリックセクター | EY Japan